

●基本情報

事業名(取組名)		資料館管理事業		評価番号	3-4-11-1
担当課		生涯学習課【資料館】	係	—	
基本計画	基本方針	【3】誰もが夢を持ち輝き続けるまちづくり		□ 予算なし	
	基本施策	【4】参加しやすい文化・スポーツ環境の整備		会計	【01】一般会計
	施策	【11】まちの文化遺産の保全		款	【0109】教育費
	主な取組	①歴史民俗資料館の資料展示の充実		項	【010904】社会教育費
				目	【01090405】資料館費
				事業	資料館管理事業

●計画 ~PLAN~

根拠法令等	○ なし ● あり	名称	利根町立歴史民俗資料館の設置及び管理に関する条例		
新規・継続	○ 新規 ● 継続	事業開始年度	昭和	57	年度 □ 事業開始年度不明
事業期間	○ 期間限定あり (事業終了年度: 令和 年度) ● 単年度繰り返し ○ 単年度のみ				
実施手法 (すべてチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 町が直接実施 (直 <input type="checkbox"/> 委託 (<input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託) <input type="checkbox"/> 補助金等 <input type="checkbox"/> 町民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 事務局 <input type="checkbox"/> その他 ()				
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 町単独 <input type="checkbox"/> 国・県補助事業 <input type="checkbox"/> 国・県補助事業+町事業(上乘せ) <input type="checkbox"/> その他 ()				
事業概要	歴史資料を収集し、整理・保存を行い後世に継承する。 また、古文書については、劣化が進行することが考えられるため、資料のデジタル化を進める。				

●実施 ~DO~

事業業績	縄文土器や仏像、古文書、デジタル絵馬、地固め保存会資料などの他、「赤松宗旦」「杉野東山」「小川芋銭」「柳田國男」コーナーで作品などを紹介展示した。 赤松宗旦関係資料の原本を一部展示するとともに、水害地図パネルの刷新を行うなど一部模様替えを実施した。 資料館パンフレットを刷新するとともに、事務室側のエントランスに閲覧コーナーを設置した。 資料のデジタル化に向け、スキャン作業を継続実施した。				
支出	主な歳出の節	令和3年度(実績)	令和4年度(実績)	令和5年度(実績)	
	内訳	1 報酬	657,832 円	705,824 円	735,777 円
		10 需用費	881,721 円	792,895 円	858,329 円
		11 役務費	88,454 円	83,364 円	91,444 円
		12 委託料	1,800,700 円	645,700 円	1,822,700 円
		18 負担金、補助及び交付金	12,500 円	12,500 円	12,500 円
		その他	5,645,488 円	955,719 円	9,907 円
事業費 計	9,086,695 円	3,196,002 円	3,530,657 円		
財源	主な歳入の科目	令和3年度(実績)	令和4年度(実績)	令和5年度(実績)	
	内訳	国支出金	円	円	円
		県支出金	円	円	円
		受益者負担金	円	円	円
		地方債	円	円	円
		その他	27,151 円	39,715 円	58,145 円
		一般財源	9,059,544 円	3,156,287 円	3,472,512 円
事業費 計	9,086,695 円	3,196,002 円	3,530,657 円		

●評価 ～CHECK～

妥当性	①政策目的との整合性 事業目的が上位政策（主な取組）の達成に貢献しているか。	<input checked="" type="radio"/> 貢献している <input type="radio"/> 見直す余地がある 理由 歴史民俗資料館の展示物や資料について、整理保存に努めるとともに、適宜、模様替えを実施するなど、展示物の工夫に努めているので、まちの文化財の保全に寄与している。
	②町関与の妥当性 町が事業主体として事業を行うことが妥当か。	<input checked="" type="radio"/> 妥当である <input type="radio"/> 見直す余地がある 理由 町の様々な歴史資料や遺物、文書が多数保存されている。その整理保存と取扱いには十分な注意が伴い、また専門的知識の活用やデジタル化の取り組みが重要となるため、町の関与は妥当である。
有効性	③成果の向上余地 事業内容を工夫することにより成果を向上させることができるか。	<input type="radio"/> 余地がない <input checked="" type="radio"/> 見直す余地がある 理由 現在、殆ど収蔵スペースがないため、寄贈の話があっても断らずを得ない場合が多いが、資料館以外に収蔵スペースを確保することで、新たな資料の収集ができる。また、未公開の新たな資料展示で来館者数の増が期待でき、資料展示の充実を図ることができる。
	④廃止・休止の可能性 事業の内容や成果から廃止・休止できるか。	<input type="radio"/> 可能性がある <input checked="" type="radio"/> 可能性がない 理由 資料館は、町の民俗文化財及び遺物・文書等の歴史資料の保存展示とともに、その活用を図り、郷土の歴史と文化に対する町民の知識と理解を深め、文化の振興を図っていかうという目的で設置されている。後世への歴史伝承を考えると、廃止はできない。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似事業との統廃合・連携を図ることにより成果が期待できるか。	<input type="radio"/> 可能性がある <input type="radio"/> 可能性がない <input checked="" type="radio"/> 類似事業はない 理由 類似事業はないため、統廃合、連携を図ることによる成果は期待できない。
効率性	⑥事業費の削減余地 成果を下げずにコスト削減できるか。	<input type="radio"/> 余地がない <input checked="" type="radio"/> 余地がある 理由 歴史民俗資料館の経費は、維持管理費や会計年度職員の報酬が主なものであり、必要最小限の経費で維持管理しているため、現状のままでのコスト削減は難しい。
公平性	⑦受益者負担の適正化 事業内容から受益者の負担割合は適正か。	<input type="radio"/> 適正である <input checked="" type="radio"/> 見直す余地がある <input type="radio"/> 受益者負担を求める事業ではない 理由 県内の同様な規模の資料館の状況を見ると、入館料を徴収しているところはない。県などでは、入場料を徴収している施設もあるが、同様に徴収した場合、来館者の減少が懸念されるため、入館料は徴収しない今の体制が適当ではないかと考える。

●改善 ～ACTION～

今後の方向性	継続（ <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 拡大） <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 廃止（終了） <input type="radio"/> 統廃合 <input type="radio"/> 連携
	【理由】 資料館は、町の民俗文化財及び遺物・文書等の歴史資料を保存展示するとともに、その活用を図り、郷土の歴史と文化に対する町民の知識と理解を深め、もって文化の振興を図ろうという目的で設置されている。 今後も、歴史資料の保存整理や展示を継続し、経費節減や模様替えの実施など工夫しながら効率的な運営に努めていく。 また、古文書についても劣化が懸念されるため、引き続き、燻蒸作業はもとよりデジタル化の作業を進めていく。

●基本情報

事業名(取組名)		利根町地固め唄保存会補助金		評価番号	3-4-11-2	
担当課		生涯学習課	係	社会教育係	<input type="checkbox"/> 予算なし	
基本計画	基本方針	【3】誰もが夢を持ち輝き続けるまちづくり			会計	【01】一般会計
	基本施策	【4】参加しやすい文化・スポーツ環境の整備			款	【0109】教育費
	施策	【1.1】まちの文化遺産の保全			項	【010904】社会教育費
	主な取組	②「利根町地固め唄保存会」への支援			目	【01090404】文化財保護費
			事業	文化財保護保存事業		

●計画 ~PLAN~

根拠法令等	<input type="radio"/> なし <input checked="" type="radio"/> あり	名称	利根町指定文化財等補助金交付要綱		
新規・継続	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 継続	事業開始年度	平成	元	年度 <input type="checkbox"/> 事業開始年度不明
事業期間	<input type="radio"/> 期間限定あり (事業終了年度: 令和 年度) <input checked="" type="radio"/> 単年度繰り返し <input type="radio"/> 単年度のみ				
実施手法 (すべてチェック)	<input type="checkbox"/> 町が直接実施(直 <input type="checkbox"/> 委託(<input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託) <input checked="" type="checkbox"/> 補助金等 <input type="checkbox"/> 町民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 事務局 <input type="checkbox"/> その他 ()				
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 町単独 <input type="checkbox"/> 国・県補助事業 <input type="checkbox"/> 国・県補助事業+町事業(上乘せ) <input type="checkbox"/> その他 ()				
事業概要	県指定無形民俗文化財である、利根川の堤防工事の作業唄「利根町地固め唄」の適正な伝承と保存を行うため、諸道具や収穫保存取扱いの技術の伝承、技能保持者の指導による後継者の育成を実施している。				

●実施 ~DO~

事業業績	「利根町地固め唄」の適正な伝承と保存を行うため、「利根町地固め唄保存会」に補助金を交付することにより技術の伝承や保存に資することができた。また、小学校統合後初の小学生への指導・発表を行い、さらに伝統技術を広めることができた。				
支出	主な歳出の節	令和3年度(実績)	令和4年度(実績)	令和5年度(実績)	
	内訳	18 負担金, 補助及び交付金	63,000 円	63,000 円	1,211,000 円
			円	円	円
			円	円	円
			円	円	円
			円	円	円
		その他	円	円	円
事業費 計	63,000 円	63,000 円	1,211,000 円		
財源	主な歳入の科目	令和3年度(実績)	令和4年度(実績)	令和5年度(実績)	
	内訳	国支出金	円	円	円
		県支出金	円	円	円
		受益者負担金	円	円	円
		地方債	円	円	円
		その他	円	円	円
		一般財源	63,000 円	63,000 円	1,211,000 円
事業費 計	63,000 円	63,000 円	1,211,000 円		

●評価 ～CHECK～

妥当性	①政策目的との整合性 事業目的が上位政策（主な取組）の達成に貢献していますか。	<input checked="" type="radio"/> 貢献している <input type="radio"/> 見直す余地がある 理由 文化財の保護及び継承に貢献できていると考える。
	②町関与の妥当性 町が事業主体として事業を行うことが妥当ですか。	<input checked="" type="radio"/> 妥当である <input type="radio"/> 見直す余地がある 理由 文化財の保護及び継承を行うためには補助金の交付は妥当であると考えます。
有効性	③成果の向上余地 事業内容を工夫することにより成果を向上させることができますか。	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 見直す余地がある 理由 文化財の保護及び継承していくためには現状の内容で充分であると考えます。
	④廃止・休止の可能性 事業の内容や成果から廃止・休止できますか。	<input type="radio"/> 可能性がある <input checked="" type="radio"/> 可能性がない 理由 文化財の保護及び継承していく必要があるため、補助金の廃止・休止は妥当ではないと考えます。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似事業との統廃合・連携を図ることにより成果が期待できますか。	<input type="radio"/> 可能性がある <input checked="" type="radio"/> 可能性がない <input type="radio"/> 類似事業はない 理由 類似の事業を行っていないため、統廃合・連携を図ることは出来かねる。
効率性	⑥事業費の削減余地 成果を下げずにコスト削減できますか。	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 余地がある 理由 文化財を保護及び継承していくために必要な費用となるため削減できる余地はない。
公平性	⑦受益者負担の適正化 事業内容から受益者の負担割合は適正ですか。	<input type="radio"/> 適正である <input type="radio"/> 見直す余地がある <input checked="" type="radio"/> 受益者負担を求める事業ではない 理由 県指定無形民俗文化財であることなどから受益者負担を求める事業ではないと考える。

●改善 ～ACTION～

今後の方向性	継続（ <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 拡大） <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 廃止（終了） <input type="radio"/> 統廃合 <input type="radio"/> 連携
	【理由】 「利根町地固め唄」の適正な伝承と保存を行うため事業を継続していく必要がある。

●基本情報

事業名(取組名)		文化財保護保存事業		評価番号	3-4-11-3
担当課		生涯学習課【生涯学習センター】	係	庶務係	<input type="checkbox"/> 予算なし
基本計画	基本方針	【3】誰もが夢を持ち輝き続けるまちづくり		会計	【01】一般会計
	基本施策	【4】参加しやすい文化・スポーツ環境の整備		款	【0109】教育費
	施策	【11】まちの文化遺産の保全		項	【010904】社会教育費
	主な取組	③ふるさと利根町をテーマとした歴史講座の開催		目	【01090404】文化財保護費
		事業	文化財保護保存事業		

●計画 ~PLAN~

根拠法令等	<input checked="" type="radio"/> なし <input type="radio"/> あり	名称	
新規・継続	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 継続	事業開始年度	年度 <input type="checkbox"/> 事業開始年度不明
事業期間	<input type="radio"/> 期間限定あり (事業終了年度: 令和 年度) <input checked="" type="radio"/> 単年度繰り返し <input type="radio"/> 単年度のみ		
実施手法 (すべてチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 町が直接実施(直営) <input type="checkbox"/> 委託 (<input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託) <input type="checkbox"/> 補助金等 <input type="checkbox"/> 町民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 事務局 <input type="checkbox"/> その他 ()		
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 町単独 <input type="checkbox"/> 国・県補助事業 <input type="checkbox"/> 国・県補助事業+町事業(上乘せ) <input type="checkbox"/> その他 ()		
事業概要	利根町や周辺の歴史についての講座を開催し、町の歴史に触れる機会を提供する。		

●実施 ~D0~

事業業績	継続して、利根町やその周辺の歴史講座を2講座開催した。 『利根川図志を原本で読んでみよう』は『利根川図志 第3巻』をテーマとして、『ふるさとを学ぶ』は6名の講師により毎回違ったテーマで実施した。 両講座とも9回ずつ開催し、延べ367人の参加があった。				
支出	主な歳出の節	令和3年度(実績)	令和4年度(実績)	令和5年度(実績)	
	内訳	7 報償費	70,000 円	115,000 円	118,000 円
			円	円	円
			円	円	円
			円	円	円
		その他	円	円	円
	事業費 計	70,000 円	115,000 円	118,000 円	
財源	主な歳入の科目	令和3年度(実績)	令和4年度(実績)	令和5年度(実績)	
	内訳	国支出金	円	円	円
		県支出金	円	円	円
		受益者負担金	円	円	円
		地方債	円	円	円
		その他	円	円	円
	一般財源	70,000 円	115,000 円	118,000 円	
	事業費 計	70,000 円	115,000 円	118,000 円	

●評価 ～CHECK～

妥当性	①政策目的との整合性 事業目的が上位政策（主な取組）の達成に貢献しているか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 貢献している <input type="radio"/> 見直す余地がある 歴史に関する講座の開講により、ふるさと利根町の歴史に関する事業を推進することができた。
	②町関与の妥当性 町が事業主体として事業を行うことが妥当か。	理由	<input checked="" type="radio"/> 妥当である <input type="radio"/> 見直す余地がある 町が事業を行うことにより、幅広く参加者を募集し、身近な場所で講座を開催することができた。
有効性	③成果の向上余地 事業内容を工夫することにより成果を向上させることができるか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 見直す余地がある 複数の講師により得意とする分野での講座を開催しており、内容も毎年重複しないように調整していることから、これ以上の余地はないと考える。
	④廃止・休止の可能性 事業の内容や成果から廃止・休止できるか。	理由	<input type="radio"/> 可能性がある <input checked="" type="radio"/> 可能性がない 利根町に関する歴史講座は、地域に対する愛着や魅力を再発見することにつながるため、これからも必要であると考え。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似事業との統廃合・連携を図ることにより成果が期待できるか。	理由	<input type="radio"/> 可能性がある <input type="radio"/> 可能性がない <input checked="" type="radio"/> 類似事業はない
効率性	⑥事業費の削減余地 成果を下げずにコスト削減できるか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 余地がある 現在の支出は、講座に係る講師謝礼のみのためコスト削減は難しいと考える。
公平性	⑦受益者負担の適正化 事業内容から受益者の負担割合は適正か。	理由	<input type="radio"/> 適正である <input type="radio"/> 見直す余地がある <input checked="" type="radio"/> 受益者負担を求める事業ではない

●改善 ～ACTION～

今後の方向性	継続（ <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 拡大 <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 廃止（終了） <input type="radio"/> 統廃合 <input type="radio"/> 連携		
	【理由】	講座の目的としては、地域に愛着を持ってもらい、利根町の魅力を再発見してもらうことである。今後も継続して町の歴史について周知を図り、利根町にゆかりのある講座を開講していく。	

●基本情報

事業名(取組名)		歴史ボランティアの養成事業		評価番号	3-4-11-4
担当課		生涯学習課【生涯学習センター】	係	庶務係	<input checked="" type="checkbox"/> 予算なし
基本計画	基本方針	【3】誰もが夢を持ち輝き続けるまちづくり		会計	
	基本施策	【4】参加しやすい文化・スポーツ環境の整備		款	
	施策	【11】まちの文化遺産の保全		項	
	主な取組	④歴史ボランティアの養成		目	
		事業			

●計画 ~PLAN~

根拠法令等	<input checked="" type="radio"/> なし <input type="radio"/> あり	名称	
新規・継続	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 継続	事業開始年度	年度 <input type="checkbox"/> 事業開始年度不明
事業期間	<input type="radio"/> 期間限定あり (事業終了年度: 令和 年度) <input checked="" type="radio"/> 単年度繰り返し <input type="radio"/> 単年度のみ		
実施手法 (すべてチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 町が直接実施(直営) <input type="checkbox"/> 委託 (<input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託) <input type="checkbox"/> 補助金等 <input type="checkbox"/> 町民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 事務局 <input type="checkbox"/> その他 ()		
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 町単独 <input type="checkbox"/> 国・県補助事業 <input type="checkbox"/> 国・県補助事業+町事業(上乘せ) <input type="checkbox"/> その他 ()		
事業概要	町の歴史案内や学習の講師及び企画展の事業推進に伴い歴史ボランティアを養成する。		

●実施 ~DO~

事業業績	歴史ボランティアの活動について、歴史講座参加者や資料館来館者へ周知を図った。				
支出	主な歳出の節	令和3年度(実績)	令和4年度(実績)	令和5年度(実績)	
	内訳				
	事業費計				
財源	主な歳入の科目	令和3年度(実績)	令和4年度(実績)	令和5年度(実績)	
	内訳	国支出金			
		県支出金			
		受益者負担金			
		地方債			
		その他			
	一般財源				
	事業費計				

●評価 ~CHECK~

妥当性	①政策目的との整合性 事業目的が上位政策（主な取組）の達成に貢献しているか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 貢献している <input type="radio"/> 見直す余地がある 生涯学習ボランティアによるまちづくり事業を推進している。
	②町関与の妥当性 町が事業主体として事業を行うことが妥当か。	理由	<input checked="" type="radio"/> 妥当である <input type="radio"/> 見直す余地がある 町で開催している歴史講座や、歴史に関する事業と連携して実施していくのが妥当だと考える。
有効性	③成果の向上余地 事業内容を工夫することにより成果を向上させることができるか。	理由	<input type="radio"/> 余地がない <input checked="" type="radio"/> 見直す余地がある 歴史講座の参加者を増やすことや、資料館の企画展など開催することで、歴史ボランティア活動への興味関心を高めることができると思う。
	④廃止・休止の可能性 事業の内容や成果から廃止・休止できるか。	理由	<input type="radio"/> 可能性がある <input checked="" type="radio"/> 可能性がない 地域に対する愛着を感じてもらい、生涯学習ボランティアによるまちづくり事業を推進しているため必要と考える。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似事業との統廃合・連携を図ることにより成果が期待できるか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 可能性がある <input type="radio"/> 可能性がない <input type="radio"/> 類似事業はない 文化財保護保存事業の他の事業と一緒にできるか検討が必要である。
効率性	⑥事業費の削減余地 成果を下げずにコスト削減できるか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 余地がある 事業費は計上していない。
公平性	⑦受益者負担の適正化 事業内容から受益者の負担割合は適正か。	理由	<input type="radio"/> 適正である <input type="radio"/> 見直す余地がある <input checked="" type="radio"/> 受益者負担を求める事業ではない

●改善 ~ACTION~

今後の方向性	継続（ <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 拡大 <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 廃止（終了） <input type="radio"/> 統廃合 <input type="radio"/> 連携
	【理由】 今後も、歴史民俗資料館においては、企画展の定期的な開催や、生涯学習センターにおいては歴史講座受講者に対し、歴史ボランティアについて周知を図る。